

## 大分バス株式会社

大分バスを訪問して、長時間労働削減や女性活躍推進への取組等についてご説明をいただきました。



㊦ 高寄代表取締役社長へ小笠原労働局長から要請書をお渡ししました。

- \* 職員数：627人（男性496人、女性131人）
  - \* 事業内容：一般乗合・貸切旅客自動車運送事業、広告代理事業、飲食事業他
  - \* 事業所数：13か所
  - 日時：平成29年8月10日（木）
  - 訪問者：大分労働局長  
大分労働局 雇用環境・均等室  
雇用環境改善・均等推進監理官
- 小笠原 清 美  
吉 野 栄 次

■ 面談者：大分バス(株)

代表取締役社長	高 寄 和 弘 氏
執行役員 管理本部総務部長	下 山 洋 司 氏
管理本部総務部次長	佐 藤 芳 成 氏

■ 説明いただいた主な内容

● 長時間労働削減の取組

- ① 「WLB 推進デー」（ノー残業デー）を毎週水曜日に実施
- ② 給与計算期間の中間において、総務部から全従業員の所定外労働時間を確認し、一定以上の所定外労働を行っている者には所属長を通じ注意喚起

● 年休取得促進等の取組

- ① 他の旅客運送業よりも早く平成 14 年から週休 2 日制を導入
- ② 「年次有給休暇の特別繰越休暇制度」を導入  
年休付与から 2 年間に経過し、有効期限が切れた年次有給休暇を 1 年間に限り私傷病の目的で使用可能
- ③ 年休取得率実績：73.9%（平成 28 年度）

● 女性活躍推進のための取組み

- ≪目標①≫女性運転職の採用強化（女性運転職 3 人以上採用）  
→：昨年度より新卒高校生等を対象とした養成運転職の募集開始  
本年度、女性養成運転職を 1 名採用
- ≪目標②≫管理職に占める女性労働者の拡大（女性割合を 5%以上）

● その他

- ・これまで育児休業取得者は女性従業員のみだったが、今年度初めて男性従業員が育児休業を取得。

<労働局よりひとこと>

バス運転手などを中心に男性が多い職場環境の中で、これからは性別・年齢に関係なく多様な人材が個性を活かして活躍し、新たな価値や競争力を生み出せる企業を目指されており、“女性採用の強化”等の取組についてお聞きすることができました。

女性活躍の他にも 70%を超える年休取得率、男性の育児休業取得者の誕生などの実績が示すように、ワーク・ライフ・バランスの推進に積極的に取り組まれており、今後は“イクボス宣言”など社内だけでなく外部にもアピールできる取組に期待しています。